

女子美と学生を応援する
父母等と教職員の会

ニケの会

2026 AUTUMN

第30号

news letter



会長挨拶

活動報告「周知活動・特別聴講・総会・教員との懇談会

オンライン講演会・専攻・領域・コース別懇談会

PICKUP「各専攻・領域・コース前期授業の様子

学生生活「女子美祭

お知らせ「ニケカフェ・特別公開講座「宇宙・人間・アート」

会長挨拶

皆様、日頃よりニケの会へのご理解、ご協力に感謝致します。今年度の総会は杉並、相模原両キャンパスとオンラインで開催。夏には榎山満照先生の講演会や専攻領域コース別懇談会をオンライン開催し、遠方の方にも参加し易い試みをして参りました。秋には毎回好評の女子美祭でのニケカフェや散策ツアーも鋭意準備中です。女子美ならではの企画を通し、会員相互の親睦や学生支援などに繋げて参りますので、是非奮ってご参加ください。

会長 大林 伊津子

役員紹介

(専攻・領域学科名は子女所属)

会 長

大林伊津子 ヒーリング表現領域

席 務

谷口由員 洋画専攻

小川優里 日本画専攻

久保木エリ 日本画専攻

白石敬子 日本画専攻

澤野彩子 日本画専攻

河野里佳 ヴィジュアルデザイン専攻

砂川晴絵 ヴィジュアルデザイン専攻

高相美貴 ヴィジュアルデザイン専攻

秋山里実 環境デザイン専攻

阿部周子 工芸専攻

市毛陽子 工芸専攻

玉井美雪 工芸専攻

会 計

川口淑子 環境デザイン専攻

本城是子 メディア表現領域

小澤香織 ヒーリング表現領域

副会長

中野文美 ヴィジュアルデザイン専攻

細谷庸子 造形学科

大久保樹恵 メディア表現領域

森 広恵 メディア表現領域

岡田かおる ヒーリング表現領域

港 千絵 ヒーリング表現領域

百瀬みつる ファッション表現領域

平澤 香 スペース表現領域

黒田由実 スペース表現領域

秋濱瑠美 クリエイティブ・プロデュース表現領域

金澤尚美 共創デザイン学科

細谷晃司 造形学科

田中結加 造形学科

山本 岳 造形学科

会計監査

高橋弘子 ヴィジュアルデザイン専攻

佐藤彰子 メディア表現領域

活動報告

入学式「ニケの会」周知活動

4月5日(日)に杉並・相模原の両キャンパスにて、新入生のご父母等の方々へ、ニケの会の活動紹介や今年度のイベント案内をしました。



特別聴講

『共通プログラム』

假屋崎省吾先生

おくむらみゆき先生による講義

5月29日(金)・7月24日(金)に華道家の假屋崎省吾客員教授の講義を、6月5日(金)にはキャラクターデザイナーのおくむらみゆき特別招聘准教授の講義を学生と一緒に聴講しました。生け花のデモンストレーションやデザイナーとして大切にしていることを教えていただいたり、有意義な時間を過ごせました。



総会・教員との懇談会

杉並・相模原キャンパス

6月6日(土)に総会・教員との懇談会を開催しました。今年度は初めての試みとして杉並・相模原の両キャンパスをオンラインで中継しての同時開催や、キャンパスツアーを企画し、例年よりも盛り沢山な内容となりました。総会では、2025年度活動報告および決算報告、2026年度活動計画、予算、

本部役員が承認され、総会を境に役員交代をし、新体制での二ヶの会が始まりました。教員との懇談会では、初めに福下理事長と小倉学長にご挨拶をいただき、学生生活やキャリア支援、二ヶの会の紹介の後、キャンパスツアーを行い、各専攻・領域・コースに分かれて先生方と懇談しました。



オンライン講演会

『運慶インパクト－仏師集団「慶派」の仏像を知る－』

8月22日(土)に新企画として「オンライン講演会」を開催しました。檜山教授による講演では、普段学生がどのような講義を受けているのか実感しながら、わかりやすく面白い講演をお聞きいただきました。参加者からは、「先生のお話が大変面白くて引き込まれ、時間が経つのを忘れるほど充実した90分でした。」「学生の頃に戻ったように感じました。楽しい時間でした。」等の声をいただきました。



専攻・領域・コース別

オンライン懇談会

8月22日(土)に専攻・領域・コース別オンライン懇談会を開催しました。様々な地域の方にご参加いただき、学生生活、キャリア支援、二ヶの会についてのご紹介と、先生方との

懇談を実施し、参加した方からは「遠方のため中々学校との関わりがなく、キャンパスの様子や就職活動支援についてなど詳しく知ることができました」「先生との面談を通して心配していた娘の様子も聞く事ができ、安心しました。」「学校生活での様子がわからず心配な面もありましたが、大学のことがわかり安心しました。」等の声をいただきました。

美術
学科

洋画専攻

joshibi-yo-ga.com



1年生は5月の中旬に女子美に入学して初めての旅行「伊東スケッチ旅行」に出かけました。貸切バスで小室山公園や十国峠を巡りスケッチを行い、生命の星・地球博物館やMOA美術館では歴史やアートに触れる充実した時間を過ごしました。今年はチームに分かれての映像制作にも挑戦し、仲間と協力して撮影に励む姿が印象的でした。後日、大学にてスケッチと映像の「鑑賞会」を行いました。

美術
学科

日本画専攻

www.joshibi.net/nihonga

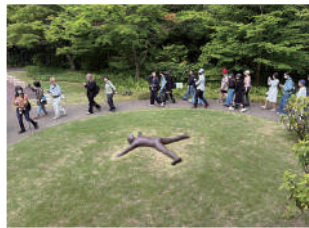


日本画専攻1年生は5月に埼玉県の高瀬へ1泊2日の写生旅行に出かけました。爽やかな新緑の渓流でそれぞれが描きたいモチーフを見つけ、じっくりと集中して写生する経験は、取材の大切さを知ることにつながります。新しい友人と自然の中で過ごした学生達のスケッチブックには充実した一日が詰まっていた。

美術
学科

立体アート専攻

www.s-art-joshibi.info



5月中旬、特別授業として1年生を中心に、「彫刻の森美術館」と「ポーラ美術館」を巡る校外学習を実施。野外彫刻や絵画など幅広い作品を鑑賞し、それぞれの表現や展示空間の魅力を体感しました。普段の授業では得られない刺激を受け、今後の制作につながる貴重な学びの機会となりました。

デザイン・
工芸学科

ヴィジュアルデザイン専攻

joshibi-visualdesign.jp



ヴィジュアルデザイン専攻非常勤講師で映像・アニメーション作家の松本力さん、同じく映像作家・デザイナーの細川比呂志さんをお呼びして、夏の集中講義を開催しました。現在のお仕事や学生時代のお話をヴィジュアルデザイン専攻の中村あす香先生と一緒に伺いました。

デザイン・
工芸学科

プロダクトデザイン専攻

joshibi-product.com



本専攻卒業生である株式会社タカミの小林紗也さん、株式会社コーセーの横田美羽さんをお迎えして、オープンキャンパスで受験生に向けてご講演いただきました。学生時代の学びや就職活動、現在の仕事についてのお話は、本専攻での学びや卒業後の進路を身近に感じられる貴重な機会となりました。

デザイン・
工芸学科

環境デザイン専攻

joshibi-kankyo.com



環境デザイン卒業生の長谷川優氏にご登壇いただき、講演会「先輩に聞く！学生時代のリアルと、自分らしい働き方のヒント」を開催しました。仕事現場の実態や学生時代の過ごし方、実践的なデザインのアイデア出し等を分かりやすくお話しいただき、学生の制作意欲が高まる有意義な時間となりました。

美術
学科

美術教育専攻

www.joshibi.net/kyoiku



5月の特別授業日に、1年生は上野にある国際子ども図書館にお邪魔しました。歴史のある建物の中に、子どもに配慮された仕組みがたくさんありました。また、世界中の絵本が集まっており、翻訳の違いや、国によって読み進める方向などの違いを学びました。展示物をよく見て質問も積極的にを行い、2年次に行う絵本制作のイメージを膨らませていました。

美術
学科

国際芸術文化専攻

www.joshibi.net/cac



1年次では、日本舞踊・猿若流お家元の猿若清三郎先生と猿若海鈴先生よりお振りを学び、伝統芸能の表現に触れます。昨年度から着用している浴衣は、当専攻卒業生が八咫鏡と猿若流の銀杏紋様をもとに考案したもので、学生たちにも好評です。表現の楽しさ、難しさを経験し、実践の大切さを改めて体感する機会となりました。

デザイン・
工芸学科

工芸専攻

joshibi-crafts.net



テキスタイルコースの4年生は、工芸専攻特別招聘教授・館鼻則孝先生に卒業制作の中間講評をしていただきました。いただいたアドバイスをもとに、作品の完成に向けて制作を進めています。館鼻先生は、9月10日～10月6日に女子美アートミュージアムで「リシンクー館鼻則孝と手しごと」展、Joshibi SPACE 1900では9月30日まで「Venus」展を開催されます。

杉並キャンパス

アート・デザイン表現学科 **メディア表現領域**
www.joshibi.net/media



長野県長和町と連携し、地域固有の物語(ナラティブ)をリサーチし、クリエイティブの力で社会に届ける活動を展開しました。参加した学生たちは長和町に赴き、フィールドワークを通じて現地のリアルな課題や地域の方々の生の声を聞くことで、クリエイティビティが社会の課題解決にどう作用するのか実践を通じて学ぶことができました。

アート・デザイン表現学科 **ヒーリング表現領域**
www.joshibi-healing.net



今年のオープンキャンパスは、作品展示に加え、学生と教員のトークショー、コミュニケーションアートプログラム「寿司屋物語」、3年次「ヒーリング・アート演習Ⅱ」で取り組んでいる東京都小児総合医療センターに収める作品の公開制作を行うなど、充実した内容でした。主体的に学んでいく学生の姿を見ることができました。

アート・デザイン表現学科 **ファッション表現領域**
joshibi-ft.com



3年生の授業では、「衣服」を身体と社会を結ぶ被膜と捉え、アートとデザインの両視点から思考を深めました。「非日常」と「社会」を定義し、思考を重ねることで独自性の高いコンセプトが導き出され、それぞれの考えが色濃く現れた作品となり、講評会では各自の意図が明確に伝わる発表を行いました。

共創デザイン学科 **共創デザイン学科**
co-lab.joshibi.net



アート・デザイン表現学科 **スペース表現領域**
joshibi-spatial.net



この授業はエンターテインメントの発想を活かし、地域の魅力や人とのつながりを生み出す空間や仕組みを考える授業です。今年度は長野県松本市梓川流域の宿泊施設「梓水苑」を基軸とした地域活性化の提案を行いました。提案は松本市梓川地区町会連合会の皆さん、松本市梓川地区まちづくり協議会の皆さん、そして松本市副市長及び松本市関係職員の皆さんの前で発表しました。

アート・デザイン表現学科 **クリエイティブ・プロデュース表現領域**
joshibi-cp.net



オープンキャンパス2026では、石川県珠洲市を拠点に活動するアートコレクティブ「仮（）-karikakko-」と協働し、銭湯を模した「人々の心やコミュニティをつなぐ」場を創出するプロジェクトを実施しました。学生が企画・運営・制作を担い、来場者との交流を通して実践的なアートプロジェクトを展開しました。



1年次の「ライフマネジメントⅠ」では、困難を乗り越える強い自己を創るためのライフマネジメント教育を行いました。前半では「睡眠」と「食」に焦点を当て、ストレスを管理し体調や集中力を向上させる知識を修得。後半では金メダリストならではの継続の秘訣や目標の立て方を、そして経営者や専門家の行動原理や意思決定の構造を学びました。

短大 **美術コース**
joshibi-tandai.net



2年生選択授業「彫塑」では、水粘土を用いた人体塑造(人体全身像)の制作を行っています。近年、モデルを用いた授業が減少する中、人体を観察しながら形態や構造、量感を捉える力を養う貴重な機会となっています。こうした学びは、造形力や立体感覚を養い、さまざまな分野で活かされる表現力へとつながります。

短大 **デザインコース**
joshibi-tandai.net



杉並のサイエンスラボ「IMAGINUS」との産学連携企画として「美術×科学」をテーマに「風力で動く廃材ミニカー」と「絵画技法を用いたオリジナルのてる坊主づくり」の親子向けワークショップを実施しました。企画から運営までを行い、社会と関わる実践的なデザイン活動を学びました。

学生生活

女子美祭 2026

10月23日(金)～25日(日)



※詳細はQRコードからご確認ください。
後日、2026年度版に更新されます。

Opening Hours

10:00～17:00 (作品展示 16:30まで)

テーマ

「深海」

相模原キャンパス



昨年の様子

杉並キャンパス

Opening Hours

10:00～18:00 (作品展示 17:00まで)

テーマ

「Wonderland」

お知らせ

女子美祭

「ニケカフェ」のサポーター募集!

開催日 : 10月24日(土)・25日(日)

申込締切 : 10月14日(水)

開催地 : 杉並キャンパス、相模原キャンパス

お手伝い内容 : ニケカフェでのコーヒー・お菓子・グッズ販売、設営、片付け等

女子美祭期間(10月24日(土)、25日(日))にニケの会による「ニケカフェ」が相模原・杉並の両キャンパスでオープンします! 毎年大人気のコーヒー、校章の焼き印入りどら焼き、校章やニケの会のロゴがプリントされたサブレ等を販売します。

ニケカフェの運営をお手伝いして下さるご父母の方を募集しています。

ご興味のある方は申込みフォームよりお申込みください。ぜひ、ご協力お願いします!

申し込みフォーム

<https://forms.gle/78zm9VyBNpuagTMt9>

※送信後、入力したアドレスに内容のコピーが自動返信されます。届かない場合はニケの会事務局までご連絡ください。



ニケの会
オリジナルグッズも
販売します。

売り上げ金額は
学生支援になります!

杉並キャンパス



相模原キャンパス



特別公開講座「宇宙・人間・アート」

杉並キャンパス 7号館2階 7201講義室

アート・デザイン表現学科の特別公開講座のうち、
下記の3講座はニケの会会員枠で申込みいただけます。

※開催時間は、各回16:40～18:10です。

※各回16名まで。申込多数の場合抽選となります。

※開催日は変更となることがございます。

講座詳細は右記のホームページをご参照ください。

宇宙・人間・アートHP

<https://www.joshibi.ac.jp/ad/koukai/2026>



申込みフォーム

<https://forms.gle/wGNTSebVHpftnwAu5>



日時

9月28日(月)

山崎直子先生 宇宙飛行士・女子美術大学客員教授

申込締切

9月21日(月)

日時

11月9日(月)

イルカ先生 シンガーソングライター・女子美術大学客員教授

申込締切

11月2日(月)

日時

11月16日(月)

萩尾望都先生 漫画家・女子美術大学客員教授

申込締切

11月9日(月)

父母等対象

進路・就職説明会

大学1・2・3年、短大1年生の父母等対象

詳細が決まり次第、メールマガジン配信いたします。
メールアドレスのご登録は、右記よりお願いいたします。

在学生の卒業後の進路・就職活動については、大学として十分なサポート体制を敷いて取り組んでおりますが、ご家庭での応援も力強いサポートでございます。そこで、ご父母の皆様が本学における進路・就職についてご理解いただく説明会を開催しております。時期は未定ですが、今年度も開催を予定しております。

お願い

メールアドレス登録

ニケの会の活動のご案内、会報誌掲載のお知らせやご父母の方対象の各種説明会等の情報をお知らせいたします。QRコードより、ご登録をお願いいたします。

①右のQRコードからご登録ください。

②登録完了後に確認メールが届きます。

※ご登録の個人情報につきましては、厳重に管理させていただきます。ニケの会の活動案内等の目的以外には利用いたしません。



檜山 満照 先生と行く

秋の散策ツアー

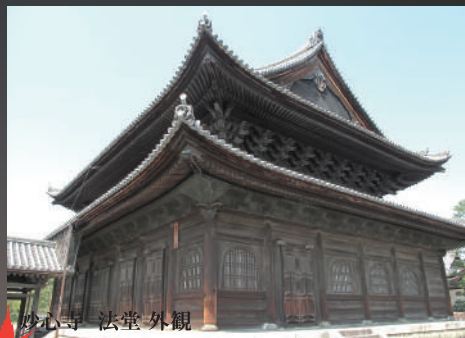
開催日

11/14 (土)

「古美術研究・京都編」
―ほほえみの仏像と禅の心にふれる旅―



妙心寺 法堂 雲龍図



妙心寺 法堂 外観



妙心寺 仏殿

募集人数 (ご父母の皆様対象)

21名 ※申込多数の場合は抽選

参加費

9,000円 ※事前振込

※参加費用については、参加が決定後、振込先をご案内いたしますので期日までにお振込みください。

※現地集合・現地解散です。集合前、解散後の交通費は実費です。

※参加費には拝観料・昼食代・貸切バス代・駐車場代が含まれます。

申込締切

9月27日(日)まで

※キャンセルにつきましては、10月23日(金)12時まで承ります。24日(土)以降は返金できません。

※申込者多数の場合は抽選とします。

抽選結果は9月29日(火)にメール配信します。

申込方法

QRコードを読み込み、Googleフォームにて必要事項を入力し、送信ボタンを押してください。

※送信後、回答のコピーが届きます。

※詳細は参加者にメールでお送りいたします。

スケジュール (予定)

※移動は貸切バスを使用します。

- 10:30 京都駅集合
(新幹線八条口改札前)
- ↓
- 10:45 京都駅出発
- ↓
- 11:25 大報恩寺 (45分)
- ↓
- 12:30 花園会館「花ごころ」
(昼食)
- ↓
- 13:45 妙心寺 法堂 (30分)
- ↓
- 14:15 退蔵院 (60分)
- ↓
- 15:45 広隆寺 (45分)
- ↓
- 17:10 京都駅到着・解散

女子美術大学教授と巡る 京都古美術鑑賞ツアー

女子美術大学教授によるわかりやすい解説を聞きながら、京都の名刹に伝わる国宝や重要文化財の仏像をはじめ、歴史ある建築や庭園を楽しむ古美術鑑賞ツアーです。芸術の秋、京都で日本美術の魅力に触れる特別な一日を過ごしませんか。

檜山 満照 (ならやま みつてる) 先生



国際芸術文化専攻 教授

専門：中国を中心とする東アジア古代美術史。著書に『蜀の美術―饒と石造遺物にみる後漢期の四川文化』。日本学術振興会特別研究員PD、早稲田大学文化構想学部専任講師を経て現職。

女子美術大学ニケの会事務局

電話：03-5340-4501 FAX：03-5340-4594
MAIL：nikenokai@venus.joshibi.jp



＜申込フォーム QRコード＞